

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 情報システム課
 担当名: 企画・研修担当
 内線: 2269

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B14	オープンデータ化推進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	情報政策推進費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	なし				戦略項目		
							分野施策	050201 ITを活用した県民生活の利便性の向上	
<p>1 事業の概要</p> <p>行政情報における県民等のニーズを把握するとともに、庁内で保有している行政情報のオープンデータ化を推進する。また、公開場所の一元化や様式の統一等を実施することで、新たな価値を創造し、地域経済の活性化や県民生活の利便性の向上を図っていく。</p> <p>本事業は、庁内で保有している行政情報や民間ニーズ等の精査、また、効果的で効率的なオープンデータ化の実現方法の調査等を委託するものである。</p> <p>(1) オープンデータ化の推進に係る調査委託 1,797千円 調査業務に係る委託料の企画提案競技における契約差金発生に伴う減額</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 オープンデータ化が可能な庁内情報や民間ニーズの精査を行うとともに、効果的なオープンデータ化の実施方法の調査及びデータカタログ構築に係る要件定義について調査する。</p> <p>オープンデータ化の推進に係る調査委託 8,284千円</p> <p>(2) 事業計画 平成26年度: 調査、システム構築に係る要件定義 ・オープンデータ化が可能な庁内情報の精査 ・民間ニーズの精査 ・効果的なシステム実現方法に係る調査 ・データカタログ構築に係る要件定義 平成27年度: 設計開発、システム稼働 ・データカタログの構築及びシステムの運用 ・オープンデータ化による新たな価値の創造の検討(継続)</p> <p>(3) 事業効果 県が保有している多様で膨大な情報を二次利用しやすい電子データの形式で積極的に公開することは、地域経済の活性化や県民生活の利便性の向上につながる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、県職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・県内市町村が保有するデータを取り込み公開場所の一元化を図る。 ・民間データとの組み合わせにより新たな価値を創造する。</p> <p>(5) 補正予算の概要 ア オープンデータ化の推進に係る調査委託: 調査業務に係る委託料の企画提案競技における契約差金発生に伴う減額。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	1,797							1,797	6,487
現計額	8,284							8,284	